

訂正

印刷体の講演要旨集にて鍋島圭 先生 (国立環境研究所) の一般講演が記載されておりました。

このため鍋島先生の演題を6題目とし、以後の演題を繰り下げております。これに伴い、午前の部の発表時間が変更になっております。午後の部の時間および構成に変更はありません。

お詫びして訂正プログラムおよび要旨を配布いたします。

プログラム (2023-10-18 修正版)

一般講演(口頭発表)

9:30 ~ 9:40 開会挨拶 加藤 康幸(国際医療福祉大学・医学部)

9:40 ~ 10:04 [座長：宇根 有美(岡山理科大学・獣医学部)]

1. テコピリマット投与にて入院加療を行ったエムポックスの2症例 (9:40 ~ 9:52)
倭 正也(地方独立行政法人りんくう総合医療センター・総合内科・感染症内科)他
2. 動物における Oz ウイルスに対する抗体保有状況の調査 (9:52 ~ 10:04)
松鶴 彩(国立感染症研究所・獣医科学部)他

10:04 ~ 10:52 [座長：鈴木 道雄(国立感染症研究所・獣医科学部)]

3. 国内ウシおよびヒト由来腸管出血性大腸菌の比較ゲノム解析 (10:04 ~ 10:16)
李 謙一(国立感染症研究所・細菌第一部)他
4. 千葉県東部地域における犬レプトスピラ症多発例での考察 (10:16 ~ 10:28)
村田 佳輝(むらた動物病院)他
5. わが国の野生鹿・猪における *Campylobacter* の保菌状況と分離株の病原性解析 (10:28 ~ 10:40)
廣木 勇太(日本大学・生物資源科学部・獣医学科)他
6. 肺炎のケナガネズミから分離された薬剤耐性緑膿菌について (10:40 ~ 10:52)
鍋島 圭(国立環境研究所)他

10:52 ~ 11:28 [座長：森田 幸雄(麻布大学・獣医学部)]

7. 東南アジアおよび日本で分離された *Salmonella Weltevreden* の分子疫学的解析 (10:52 ~ 11:04)
池内 隼佑(東京農工大学)他
8. 小笠原諸島におけるサルモネラ菌血症の検討 (11:04 ~ 11:16)
松平 慶(小笠原村診療所・母島診療所)他
9. イヌ咬傷後に抗菌薬治療を行うも増悪した *Pasteurella multocida* 感染症 (11:16 ~ 11:28)
山中 篤志(宮崎県立宮崎病院内科・感染症内科)他

11:28 ~ 11:52 [座長：猪熊 壽(東京大学・大学院・農学生命科学研究科)]

10. 岐阜市近郊において捕獲された野生小型齧歯類およびマダニからのピロプラズマの検出 (11:28 ~ 11:40)
松田 優花(岐阜大学・応用生物科学部)他
11. ワオキツネザル *Lemur catta* の中枢神経幼虫移行症の1例 (11:40 ~ 11:52)
原田 峻輔(岡山理科大学・獣医学部)他

11:52 ~ 13:00 昼食/役員会(1号館9番講義室)

13:00 ~ 13:30 総会

教育講演(13:30 ~ 16:30)

[座長：加藤 康幸(国際医療福祉大学・医学部)]

1. ポストコロナのズーノーシス対策：One Health アプローチ (13:30 ~ 14:10)
前田 健(国立感染症研究所・獣医科学部)

[座長：荻和 宏明(北海道大学・大学院・獣医学研究院)]

2. エムポックス(サル痘) (14:10 ~ 14:50)
森川 茂(岡山理科大学・獣医学部)

14:50 ~ 15:00 休憩

[座長：伊藤 直人(岐阜大学・応用生物科学部)]

3. 高病原性鳥インフルエンザウイルスの現状と One Health (15:00 ~ 15:40)
日尾野 隆大(北海道大学・大学院・獣医学研究院)

[座長：壁谷 英則(日本大学・生物資源科学部)]

4. 食中毒起因菌カンピロバクターの巧みな生存様式と感染 (15:40 ~ 16:30)
三澤 尚明(宮崎大学・産業動物防疫リサーチセンター)

16:30 ~ 16:40 閉会挨拶 壁谷 英則(日本大学・生物資源科学部)

17:00 ~ 19:00 情報交換会(アブルボア：キャンパス内向ヶ岡ファカルティハウス1階)